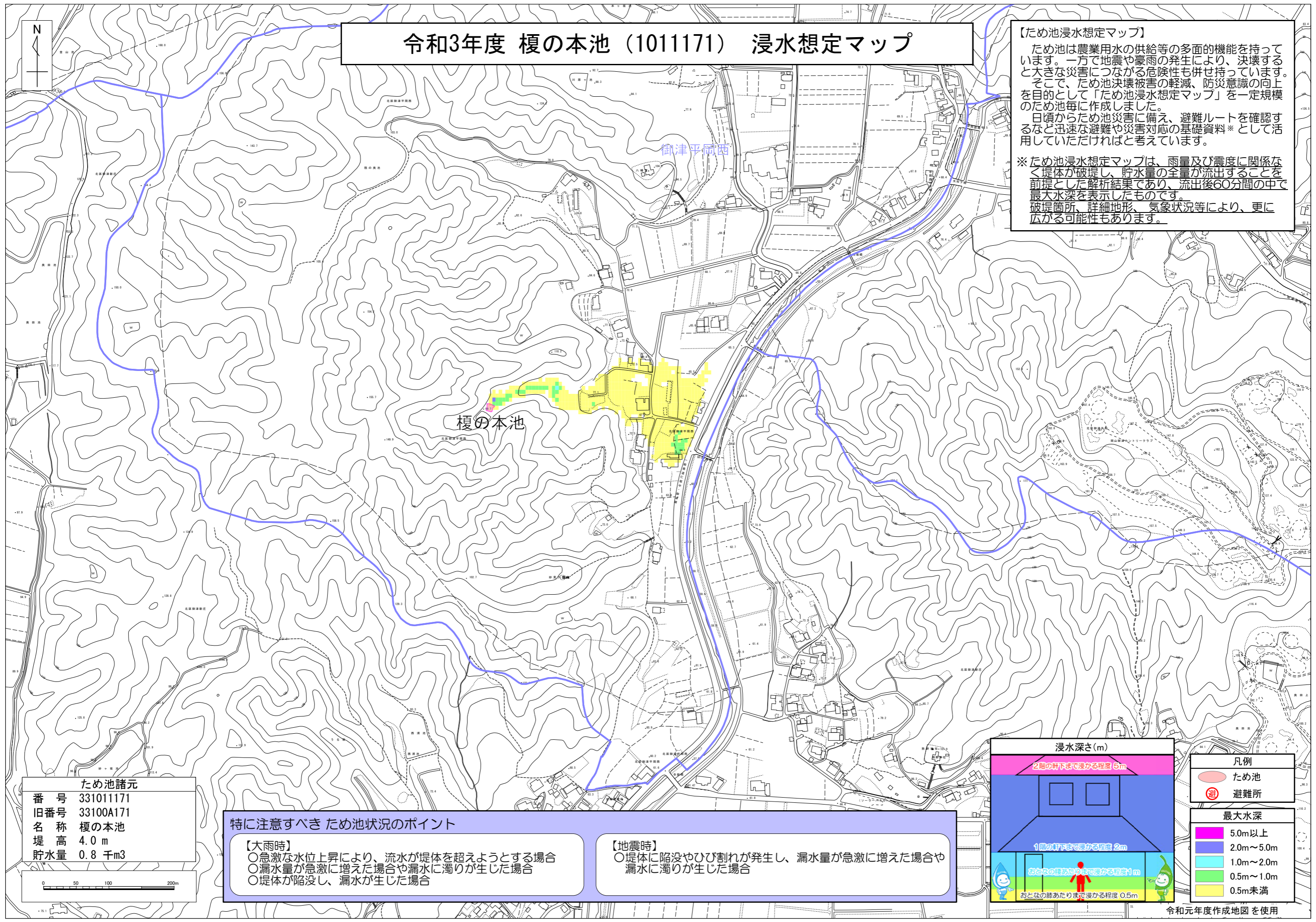


# 令和3年度 榎の本池（1011171） 浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】  
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。  
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料※として活用していただければと考えています。

※ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。  
 破壊箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。



ため池諸元  
 番号 33101171  
 旧番号 33100A171  
 名称 榎の本池  
 堤高 4.0 m  
 貯水量 0.8 千m3

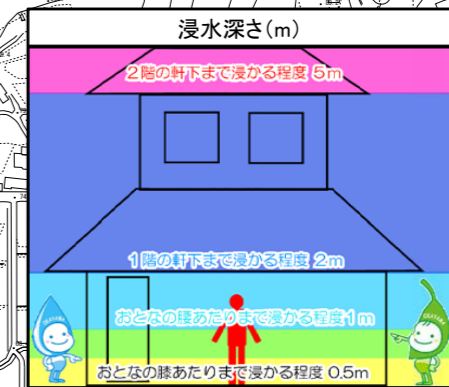
## 特に注意すべきため池状況のポイント

### 【大雨時】

- 急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合
- 漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

### 【地震時】

- 堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合



| 凡例   |           |
|------|-----------|
|      | ため池       |
|      | 避難所       |
| 最大水深 |           |
|      | 5.0m以上    |
|      | 2.0m～5.0m |
|      | 1.0m～2.0m |
|      | 0.5m～1.0m |
|      | 0.5m未満    |